

I H18年度エコドライブの実施内容

1. エコドライブ・キャンペーン、ホームページでの活動

(平成18年8月～平成19年2月までの全12回)

■目的・内容・方法

南部国道事務所が取り組むCO₂削減の一環として、沖縄県全域にエコドライブを普及するために、エコドライブ・キャンペーン、ホームページでの普及活動を実施する。

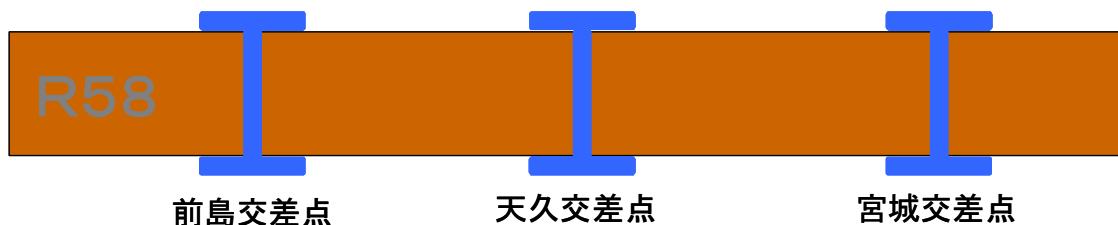
エコドライブ・キャンペーンは、国道58号を通過するドライバーを対象に、立体歩道橋での看板、周辺歩道でのプラカード、拡声器等による呼びかけで、信号待ち時間のアイドリングストップを呼びかける。

ホームページでの普及活動は、南部国道事務所、協働するNPOしまづくりネットのホームページにて、エコドライブの必要性、実施方法、実施効果等を周知し、エコドライブの普及を図る。

■対象

前島交差点、天久交差点、宮城交差点の立体歩道橋及びその周辺歩道で実施する。

複数交差点での同日実施はせず、1回につき1交差点とする。



■実施日

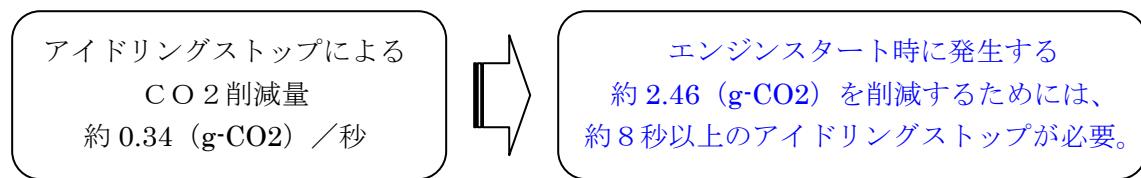
毎月1、20日のノーマイカーデーの前日・前々日の8時～10時に実施する。

ただし、天候によっては、実施予定日の前後2日間での実施とする。

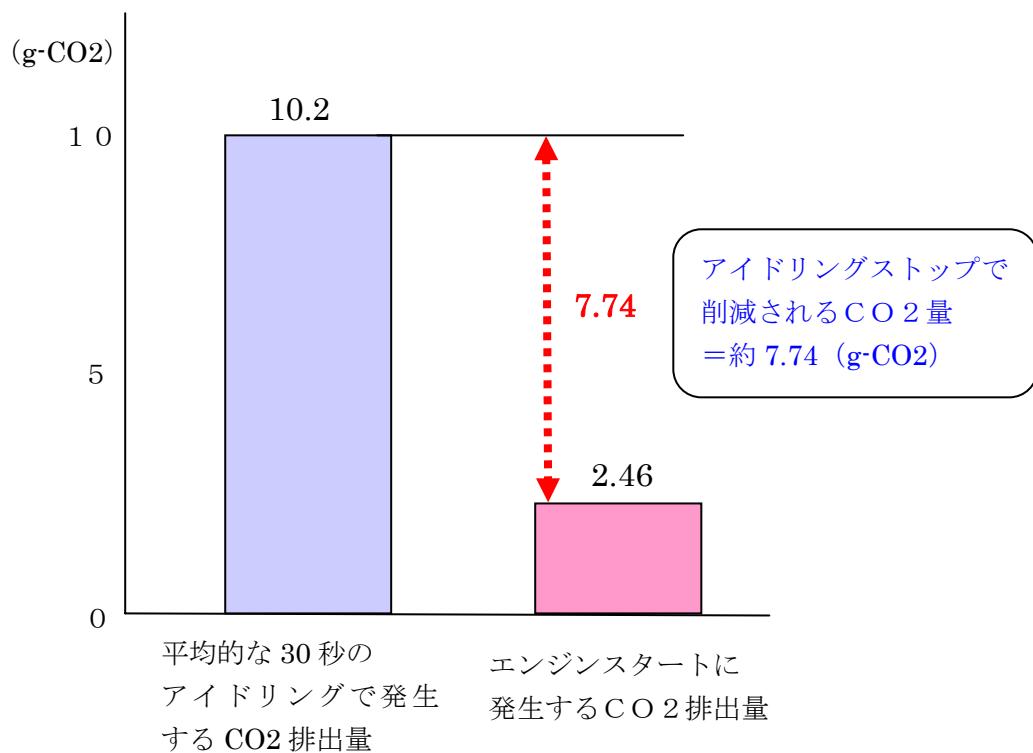
平成18年8月	30日、31日
平成18年9月	18日、19日、29日、30日
平成18年10月	18日、19日、30日、31日
平成18年11月	18日、19日、29日、30日
平成18年12月	18日、19日
平成19年1月	18日、19日、30日、31日
平成19年2月	18日、19日、27日、28日

上図：実施予定日

■アイドリングとCO₂排出量の関係



出典：沖縄渋滞対策推進協議会（平成18年3月）



■アイドリングストップの実施効果

沖縄の代表的な広葉樹（スダジイ等、幹周り 60 cm）
1 本の CO₂ 吸収量：1,282 g／日

÷

30 秒のアイドリングストップ
166 回

沖縄県の自動車保有台数 879,882 台
(二輪車・特殊車を除く、平成 18 年 5 月現在) が
30 秒のアイドリングストップを 1 回実施

÷

広葉樹
5,312 本の CO₂ 吸収量



沖縄県の自動車保有台数 879,882 台が 30 秒のアイドリングストップを 1 年間、毎日 1 回実施すると、奥武山公園 405 個分に植樹した広葉樹の CO₂ 吸収量に相当します。



成木となった場合の葉張りを考慮し、8 m 間隔で植樹することを想定し、試算した。

5,312 本のスダジイの植樹面積 = 64 m² × 5,312 本 = 339,968 m²

奥武山公園（計画面積 29.8 h）÷ 339,968 m²／日 ≈ 約 0.9 日

365 日 ÷ 0.9 日 ≈ 405 個分

自動車はすべてガソリン車として試算している。

■実施機関

NPO 法人しまづくりネット

TEL : 098-862-1852